
西九州ルート of 整備促進にかかる決議

九州新幹線西九州ルートは、平成 24 年 6 月に武雄温泉～長崎間の認可がなされ、現在、令和 4 年度までの開業に向け着実に工事が進んでいる。

一方で、フリーゲージトレインの導入が断念され、未整備区間である新鳥栖～武雄温泉間の整備方針については、与党整備新幹線建設推進プロジェクトチーム「九州新幹線（西九州ルート）検討委員会」において、現在、フル規格とミニ新幹線のいずれかを選択することとして検討が行われている。

将来の西九州地域の姿を見据えると、関西・中国圏まで直行でき、地域の発展に最も寄与するフル規格による整備こそが必要不可欠である。

政府・与党におかれては、国において開発が進められてきたフリーゲージトレインの導入が断念されたという特殊事情も考慮し、下記事項について、早急に実現するよう強く要望する。

記

- 一 武雄温泉駅での対面乗換を早期に解消するため、一刻も早く新鳥栖～武雄温泉間の整備のあり方に係る議論を進め、早期に整備方針を示すこと。また、西九州ルートへの直通運行も視野に入れた JR 佐世保線の輸送改善に向けた支援の充実を図ること
- 一 整備方式については、西九州ルートの本来の姿である新大阪までの直通運行を実現し、投資効果・収支改善効果・時間短縮効果が最も高いフル規格とすること
- 一 地方負担や並行在来線等の課題解決に向けた方策を示すこと
- 一 新鳥栖～武雄温泉間の整備のあり方に係る議論を進め、令和 2 年度予算に環境影響評価調査費を計上すること

以上、決議する。

令和元年 6 月 3 日

長崎新幹線・鉄道利用促進協議会